

2023第47回 SLカートミーティング全国大会

主催：一般社団法人SLカートスポーツ機構（SLO）
共催：菅生スポーツクラブ（SSC）、株式会社 菅生



公式通知No.9

2023/10/26 大会事務局

競技に関する事項

1. 集合について

公式練習/タイムトライアル、予選ヒート、決勝ヒートは、指定時間までにダミーグリッドに整列すること。
整列前に必ずオフィシャルによるスタート前チェックを受けること。

2. タイヤの登録および使用について

本大会で使用できるタイヤは公式練習を含み、ドライ・ウェット共に公式車検時に登録したタイヤのみ認める。
(任意走行は除く)
公式車検後の登録は認められない。

3. 公式練習/タイムトライアル/ウォームアップ走行（任意走行）について

- 公式練習(5分間)に連続してタイムトライアル(5分間)を行う。
1周以上走行後にピットインしてタイムトライアル時間まで作業エリアにて待機することは認められる。
タイムトライアル計測開始前「1分前」ボードを提示します。計測開始は日章旗によって合図されます。
計測中にピットインした車両は計測終了となり再出走は出来ない。
※カデットオープン、SSレジェンド、スーパーSS、SSクラスは奇数、偶数ゼッケンに分かれて2グループ走行となる。
- 11/5(日) 8:00~のウォームアップ走行は登録タイヤ以外の使用も可とし、走行は任意とする。
エンジン、フレームに関しては公式車検で登録したものを使用しなければならない。

4. 予選ヒートについて

- カデットオープン・SSレジェンド・SS・スーパーSS各クラスのタイムトライアルにおける結果の順位決定方法
ケースA: 奇数グループ、偶数グループ各々の最速タイム差が101%を越えない場合、出走したグループに関わらず各ドライバーが記録した最速タイム順とする。
ケースB: 奇数グループ、偶数グループ各々の最速タイム差が101%を超える場合、1位は第1組の最速タイム、2位は第2組の最速タイム、3位は第1組で2番目に速いタイム、4位は第2組で2番目に速いタイムとし、以下同様に決定する。
※ここで表記している「第1組」、「第2組」とはそれぞれのグループの最速タイムを比べて早い方のグループが「第1組」、遅い方のグループが「第2組」となる。
- SSクラスの予選のグループ分け
Aグループをタイムトライアル奇数順位、Bグループを偶数順位として2グループで行う。
- その他のクラスは1グループにて予選を行う。

5. 決勝ヒートについて

- SSクラスの決勝グリッドポジションについて
SSクラスの予選各グループの17位までが決勝ヒートに出場できる。18位以下はDIVIIに出場できる。
決勝ヒートのグリッドポジションは予選Aグループ結果1位を1位とし、予選Bグループ結果1位を2位、予選Aグループ結果2位を3位、予選Bグループ結果2位を4位とし、以下同様とする。
DIVIIも同様とする。
- その他クラスは予選の結果により決勝グリッドポジションを決定する。

6. スタートについて

フォーメーションラップ中の隊列復帰禁止区間はレッドライン(8コーナーと9コーナーの間 ※パイロン設置)からスタートラインまでとする。
予選、決勝ヒートのスタート合図はシグナルを使用し、ブラックアウト(赤灯の消灯)でスタートとする。

7. その他の事項

- スピン等によりコース上で止まった場合、安全の確認後ドライバー自身でコース復帰すること。
オフィシャルが危険と判断した場合、コース外に移動を補助する場合がある。
- コース復帰のためのオフィシャルの援助は無しとする。
オフィシャルの補助に関しての抗議は一切受け付けない。
- クラッチ付き車両がスピンやコースアウトした場合の復帰にあたり、危険回避および安全確保のため、最小限の方向転換を認めます。この場合、後続車が通り過ぎ安全であることを確認して行うこと。
- カデットオープンクラス、TIAジュニアクラス、SSジュニアクラスにおいては自力で再発進出来る場合のみレースに復帰できる。
カートから降車した時点でレースリタイヤとなる。

8. 工具等の持ち込みについて

ダミーグリッド、コース内、車検場(再車検時は除く)への工具の持ち込みを禁止します。

9. 再車検について

決勝ヒート終了後、上位入賞車両全車または指定した入賞車両のエンジンを分解検査いたします。

以上